

貸借対照表

(2020年6月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	378,526	流動負債	22,710
現金及び預金	366,135	未払金	13,373
売掛金	1,788	未払費用	418
前払費用	7,420	未払法人税等	2,638
仕掛品	451	預り金	1,329
未収消費税等	2,730	前受収益	4,950
その他の	0		
固定資産	3,038	固定負債	3,650
有形固定資産	0	資産除去債務	3,650
建物附属設備	0		
工具器具備品	0		
投資その他の資産	3,038	負債合計	26,360
その他の	3,038	(純資産の部)	
		株主資本	355,204
		資本金	411,740
		資本剰余金	401,740
		資本準備金	401,740
		利益剰余金	△458,275
		その他利益剰余金	△458,275
		繰越利益剰余金	△458,275
		純資産合計	355,204
資産合計	381,565	負債・純資産合計	381,565

個別注記表

重要な会計方針

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品

個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産… 建物附属設備 定額法
工具器具備品 定率法

また、取得価額が10万円以上20万円未満の少額資産については、3年間で均等償却しております。
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物附属設備 4年
工具器具備品 3～5年

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしております。

4. 収益及び費用の計上基準

当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる契約については工事進行基準を適用し、その他の契約については工事完成基準を適用しております。

なお、工事進行基準を適用する契約の当事業年度末における進捗率の見積りは、原価比例法によっております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法……………税抜方式によっております。

貸借対照表に関する注記

1. 資産から直接控除した減価償却累計額

建物附属設備 6,713千円
工具器具備品 9,888千円

(注) 減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

税務上の繰越欠損金 128,622 千円

固定資産 1,478 千円

資産除去債務 1,061 千円

未払事業税 683 千円

繰延税金資産小計 131,845 千円

評価性引当額 △131,845 千円

繰延税金資産合計 — 千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

税引前当期純損失を計上しているため、記載を省略しております。

一株当たり情報に関する注記

- 1 株当たり純資産額 $\Delta 27,179$ 円41銭
- 1 株当たり当期純損失 (Δ) $\Delta 5,896$ 円26銭

(注1) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であるため期中平均株価を把握できませんので記載しておりません。

重要な後発事象

1. 第三者割当による新株の発行

当社は、2020年8月13日開催の取締役会において、第三者割当による新株式発行を行うことについて決議し、2020年8月31日に払込が完了いたしました。

(1) 発行する株式の種類及び数

C種株式934株

(2) 発行価額

1株につき600,000円

(3) 発行価額の総額

560,400,000円

(4) 発行価額の総額のうち資本へ組み入れる額

280,200,000円

(5) 払込期日

2020年8月31日

(6) 割当先及び株式数

第三者割当の方法により、以下の通り割り当てております。

株式会社スズケン	500	株
住友商事株式会社	350	株
日本ケミファ株式会社	84	株

(7) 資金使途

自己資本と手元資金の充実を図り、継続して事業展開を加速させてまいります。

当期純損失金額 (Δ) $\Delta 96,922$ 千円